

自分に合った入試を見つけるための

令和5年度

入試ガイドブック



土浦日本大学中等教育学校

CONTENTS

本校の目指す教育／本校の求める生徒	2
ICAP入試へのエントリーを考えているみなさんへ／	
ACE入試／ICL入試 出題のポイント	3
CSAT／ISAT(適性検査型入試) 出題のポイント	4
KBT入試／KBT特待入試 出題のポイント	5
入試スケジュール	6
追加出願制度について／特待制度について／特待判定チャレンジについて／	
英語コンクール・英語資格などの特待判定参考資料について	8
試験時間／持ち物	9
令和5年度各入試要項	10
インターネット出願について	14
その他書類の記入方法／学費等	15
試験会場マップ・シャトルバス(無料)運行のお知らせ／	
お問い合わせ先	裏表紙

本校の目指す教育

本校は教育方針に「多様化する世界で格差を乗り越えて、国際社会に貢献できる人材の育成」を掲げています。本校で学ぶ生徒たちには、社会という文脈で多角的観点から物事を見て考える習慣を身につけ、高い目標を掲げチャレンジすることで一つ自分に卓越した強みを持ち、将来大きな志を持って社会に貢献できる人物になってほしいと願っているからです。

そのような人材を育てるための目標が3つあります。一つめは公正さをもって「卓超越」を身につけてもらうことです。グローバル社会、多様性の世界で生きていくには、公正な精神のもと、得意な分野で人を見下さない、また不得意な分野で人を妬まない姿勢が大切です。

二つめは社会という文脈で「読み解く力」を高めるということです。事実にたどり着くためのクリティカルシンキングや批判的リテラシーといわれるものは批判的思考力や読み解き力という新しい学力観につながるものです。ご存じのように現在の大学入試では、全教科が、公式を当てはめるような知識偏重型から、多面的に試行錯誤する

文章読み解き型に移っています。

三つめは「相互依存」の関係を作り自己主張するということです。個人として自立するのは当然ですが、それ以上に自分と相手の弱み強みを補い合う強力な関係を築いて、互いにさらに高めあう存在になることが重要です。この関係構築があつてこそ、対話的なお互いの主張の交換が成立するからです。

この3つの目標の達成のために、本校は授業や行事に様々な仕掛けと工夫を凝らしています。教員が教え込むだけではなく、自ら考える学習姿勢を養い、生徒同士が得意不得意の分野をそれぞれ教えあうような関係の中で学ぶ環境を実現することで、次世代の学力観を身につけます。また一人ひとりが自分の課題を明確に理解して挑戦する強い人格の形成を成しとげ、その上で社会に貢献できる自分の役割を見いだせるように導いていきます。

本校ではこのような6年間の教育を通して「多様化する世界で格差を乗り越えて、国際社会に貢献できる人材」を育成します。

本校の求める生徒

本校の目指す教育の方向性に理解と共感を持つみなさんにはぜひ入学してほしいと考えています。みなさんは小学校までにそれぞれが違った経験をしていることでしょう。自分の強みを最も発揮できる方式で受験してください。そのため、本校の入学試験では多様な方式を用意しています。

ICAP入試は、仲間と協力して物事を創造する力を重視します。ICAPとはInteractive(相互性)、Constructive(構築性)、Active(活動的)、Passive(受動的)の頭文字からなります。学習科学の分野で提唱されている学びのプロセスを示す枠組みです。Passiveから始まりInteractiveに進むにつれ、学びの深さが増していきます。仲間と一緒に協力し、課題を取り組みます。例えば、仲間で力をあわせて台本をつくり役柄を演じることなどが考えられます。

ICL入試は、本校で学びたいという熱意があり、学びたい内容を具体的に持っているみなさんに向いているでしょう。ICLとはInformation & Communication Literacy(情報とコミュニケーションリテラシー)の頭文字からなります。「読み解き」「算数」「科学」の分野からなるリテラシー(「読み取る力」)を測る問題を出します。細かな知識よりも身のまわりの様々な問題を読み解く力を重視します。

ACE入試は、英語力を活かしたいというみなさんに向いているでしょう。ACEとはAdvanced Communicative Englishの頭文字からなります。英語によ

るコミュニケーション能力を測る問題を出題します。

ISATとCSATは算数と理科、国語と社会など複数の教科を組み合わせて身近な現象を考えるのが得意なみなさんに向いているでしょう。Iとは茨城、Cとは千葉の頭文字からなっており、それぞれの県の公立中学校・中等教育学校の適性検査型の問題を出題します。

KBT入試は、各教科の学習にしっかりと励んできたみなさんに向いているでしょう。KBTとはKnowledge Based Testの頭文字からなります。教科ごとに知識を確認する問題をベースにしつつ、複数の知識を組み合わせる応用的な問題まで幅広い種類、難易度の問題を出題します。

KBT特待入試は、KBTという名前がついていますが、同じ略称を含むKBT入試とは異なり、正式にはKnowledge Building Testの頭文字からなります。これは既に存在する知識を吟味し、更に新たな知識を構築していく能力を測ります。問題数を厳選し、より高度の思考力や表現力を問う出題をします。

このように本校には多くの受験方式があります。それぞれの得意分野を活かして、自分にあった方式の試験を選んでください。入学試験を通じて、世界に大きく羽ばたくための一人ひとりの可能性に出会いたいというのが私たちの願いです。この4月、みんなと本校で出会い、24の春夏秋冬をともに過ごせることを心から楽しみにしています。

土浦日本大学中等教育学校

ICAP入試へのエントリーを考えているみなさんへ

本校では国際的なリーダーの育成を目指しています。人々がワクワクするような新たな価値を提案したり、社会問題・自然環境問題など複雑な問題を解決したりする扱い手を育てます。そのためには、難題に対し、仲間とともに試行錯誤を繰り返し、アイディアを創造する力が必要だと考えます。また、知情意という言葉の通り、知性に加え感情や意志の力も必要になるでしょう。いわゆる非認知的な側面も評価するために身

体全体を使って取り組む課題を考えています。例えば、台本をもとに役柄になりきり身体全体を使って演じてもらう課題などです。ICAP入試のICAPとはInteractive（相互性）、Constructive（構築性）、Active（活動的）、Passive（受動的）の頭文字からなります。課題を受け取り、理解した上で、仲間と積極的に話しあい、新たなアイディアを創りだし、身体で表現する学びのプロセス全体を評価します。

ACE入試 出題のポイント

国内外で英語を積極的に学んできた皆さん向けの、英語で学ぶ力と意欲を総合的に測る試験です。英語が好きで、様々な話題について英語でコミュニケーションをとることが得意な受験生向けの試験です。前半はリスニング形式で進行し、英語の聞く力や書く力などを測る30分間の筆記試験となります。後半は話す力や読む力などを測る英語での面接試験が30分間行われます。

インターネットを活用し、国内外の英語学習サイトの動画・音声番組や、海外の子ども向け英語ニュースサイトなどを通して、英語の聞き取りや読み取りに慣れておきましょう。また、自分のことだけでなく、世の中のことや想像のことなど、様々な話題に関心を持ち、英語で会話をしたり書いてみたりして表現力を豊かにし、できるだけ長くことばのやりとりが続けられるように練習しておきましょう。

3

ICL入試 出題のポイント

本校では探究型の学習を重視しています。国内外研修の際には、イギリス、京都・奈良などそれぞれの研修地に関連したテーマを設定します。理系インタークラスでは自然科学から人文社会科学まで幅広く、自分の関心に応じて科学的な探究を行います。探究のプロセスでまず大切なのは、問題に気づくことです。問題を解く以上に問題を発見する

ことの方が難しくかつ重要です。問題を発見するには、身のまわりの出来事を注意深く観察しなければなりません。文章や発言、グラフをもとに情報の正しさを吟味することが大切です。知識を獲得すること以上に知識の質を判断し、問題の発見、解決に活用する力を評価します。本校のホームページでサンプル問題を用意しますので解いてみてください。

CSAT／ISAT(適性検査型入試) 出題のポイント

CSAT(千葉SAT)

千葉県立中学校の適性検査型の入試方式になります。

日頃から新聞に目を通して、時事的な出来事を知ることと掲載されている表やグラフが何を表しているかを考える練習が必要です。情報を読み取り、数字を根拠に仮説を立てて練習をしてみたり、自分の意見や考えたことをご家庭で話してみるのも良いでしょう。

CSAT I

多くの情報量とともに判断して現代社会の事象を読み解く問題、特に身の回りの生活や自分たちの住む地域について考察する問題が出題されるのが、この入試の特徴になります。そのためにこの試験には基礎的な知識と読解力が、さらに資料を適切に活用して自分の考えをまとめ表現する力が必要になります。

CSAT II

文章を読み、内容を理解したうえで思考して解答するというスタイルの問題が出題されます。パターンを覚えて対応するのではなく、試行錯誤を繰り返して解答に近づくことが期待されます。そのため論理的な思考力、文章を読んで状況を把握する力、図やグラフを正しく読み取る力が求められます。

ISAT(茨城SAT)

茨城県立中学校・中等教育学校の適性検査型の入試方式になります。

日頃から様々な資料(教科書、書籍、新聞、公的機関のホームページ)などを好奇心を持って読み、問題についてどのような理由で、どのような結論が示されているか、要点をつかむ力の養成が必要です。また資料で述べられていることに対して自分ならどのように考えるのか、自分の考えを主張できる練習をしておきましょう。

ISAT I

記述で問題を解く過程を評価する試験なので問題に対する考え方と途中式なども採点されます。そのため処理する情報量は通常の算数よりも少し多くなります。公式を利用するだけではない計算や規則性を見いだす問題が出題され、受験生の考え方や解法を見るので、相手に自分の言葉で論理的にわかりやすい文章を書いて伝えるということも意識して記述力の練習をしておくと良いでしょう。

ISAT II

社会的な事象に対して小学校で学んだ知識をもとに、与えられた資料から必要な情報を探し出し、整理し、解決策を考える問題を出題します。知識は、社会科で学んだ地理的・歴史的・公民的な内容、国語で学んだ言葉に関する事項などを中心に定着させておきましょう。

KBT入試 出題のポイント

国語

本校では様々な視点から物事を考える力を養うために、多くの文章を通じて、知識と教養を身につけ、論理的にものごとを捉えるという言語活動の向上を目指しています。

- そのため本校の国語の入試問題では、次のような視点から問題が出題されます。
- 場面に応じて適切な表現をすることができるか
 - 必要な情報を抜き出してまとめることができるか
 - 相手の意見を理解し、根拠をもってそれに意見することができます
 - 論理性をもって思考することができます。想像力を含めて考えることができます
- 基礎・基本的な知識も聞かれますが、初めて目にする文章を読んで要点をまとめたり、意見を述べたりと、知識と論理を使って思考する問題が多く出題されます。
- 世の中の様々な話題にアンテナを張り、自分の意見を論理的に言えたり書いたりすることが重要になるので、新聞を読んで要点をまとめたり、要約の練習のために文章を書く練習をしておくと良いでしょう。

算数

本校は「考える問題」を大切にしてこれまで問題を作成してきました。このような問題は大学入学共通テストにもつながるもので

- そのため本校の算数の入試問題では、次のような視点から問題が出題されます。
- 基礎的な計算力があるか
 - 簡単な文章問題を読み取り、解くことができるか
 - 図形の性質を理解しているか
 - 試行錯誤を取り組むことができるか
- 基礎的計算や、図形の問題では公式を使った問題も出題されます。応用問題として、数的な処理を必要とする問題を出題します。与えられた条件からいかにして最適な解答を導き出すかが求められます。公式を知らないとも、工夫して解ける問題が出題されるので柔軟な発想が必要となります。
- 問題を解く上では計算力、図形処理力、思考力が鍵になります。受験に向けて練習してきた基礎力を問う問題とその場で試行錯誤する問題がバランスよく出題されるのも特徴です。問題に対して粘り強く取り組む姿勢に期待しています。

社会

本校では海外研修などに代表される研修プログラムもあるため、海外や国際関係についての興味関心を問う問題が多く出題されます。

- そのため本校の社会の入試問題では、次のような視点から問題が出題されます。
- 地理歴史分野、公民分野とともに国際的なできごとや日本と他国との関係について理解しているか
 - 地理歴史分野、公民分野とともに国際的なできごとに関する地図や表やグラフを読み取ることができます
- 記述式で答える出題でも国際的なできごとについて問われることが多いので、他国と日本との関係について自分の意見を持ち、表現する練習が必要になります。
- 日頃から新聞を読み、ニュースを見て、国際的なできごとの情報を集め、気になったことから話を題にして、自分の意見を表現する練習をしておくことが重要です。また世界的な潮流に関しても関心をもって基礎的なことを調べておくと良いでしょう。調べる際にはなぜそのようなことが起きたのか、なぜそうなってしまったのか、これからどうなるのかを意識すると良いでしょう。

理科

本校の理科では、基礎的な学力の上に、単なる語句の暗記ではなく、「なぜそうなるのか」という論理的な思考力を大切にしています。

- そのため本校の理科の入試問題では、次のような視点から問題が出題されます。
- 基本的な知識を身につけているか
 - 「なぜそうになったのか、なぜそう考えたのか」を表現することができます
 - 基本的な知識を含めて、最近の科学についての話題やトピックについて理解しているか
- 本校の理科では、記述の解答を求める出題が多くなります。また入学後、生徒たちの科学に対する興味関心をさらに育てていきたいと考えているため、新しい科学の話題についても出題しています。
- 本校の受験準備をする上で、語句を覚える時にもなぜだろうと考えることを習慣づけると良いでしょう。さらに、なぜあなたはそのように判断したのかといったことを論理的な根拠をしっかり持つて解答する練習をしておくと良いでしょう。また日頃から新聞やニュースを見て、様々な話題についてアンテナをはって把握しておくことも重要になります。

KBT特待入試 出題のポイント

国語

読解力に加え、思考力と表現力という応用力を主に測ります。

- 文章や表などから必要な情報を読み取り、的確に表現する能力
- 文章中に用いられる印象的な表現について、その意図を読み取り、説明する能力
- 文章で示されている内容を自分の身の回りの問題に置き換える思考力、およびその問題に対する解決策をまとめる表現力

説明文、物語・随筆、詩歌といった幅広い文章に加え、図や表から読み取れる情報をまとめ、的確に表現する能力を測る問題を出題します。基礎・基本的な知識や、豊富な言葉の知識を、読解や表現に応用できるように訓練をしておきましょう。様々なジャンルの文章、様々な表現に触れ、語彙を増やしながら、常に「これはどういうことだろう?」と考えてみてください。

算数

基礎的な計算を前提に、様々な条件から解答を導ける力を測ります。

- 与えられた情報をもとに解答を導き出す思考力
- 問題文の意味を理解し、最適な解法へつなげる読解力
- 試行錯誤を繰り返し、その後に起こることを推理して糸口を見つけ出す類推力

公式を知っているから解ける、公式を知らないから解けないというような問題ではなく、問題文をしっかりと読み取り、意図を考え、適する式をたてた結果、この公式を使えば問題が解きやすくなるというような流れで問題が解けるようにしてください。じっくり考え、試行錯誤することにより、解答への道が見えてきますので、日頃から試行錯誤する練習をしておきましょう。

社会

地理的・歴史的・公民的分野それぞれの知識をもとに、現在のできごとを通して思考力と表現力を測ります。

- あるできごとがなぜ起きたのかを分析し、これからの社会にどのような影響があるのかを考える力
 - 自分が思ったり考えたりしたことを周りの人々に説明し的確に表現する力
- 私たちの社会で現在起きているできごと（現象や事件）が、過去とどのようにつながっているのか、そして将来、どのような影響を私たちにもたらすのかを突き詰めて考えてみましょう。

そのためにも、現在身の回りや世界で起こっているできごとに興味を持ち、本で調べてみたり、ニュースを見たりして、情報を積極的に集めて、自分の考えをまとめてみましょう。考えがまとまったら、身近な人に話したり説明したりするのも良いでしょう。

また、本校の目標は教育にあるとおり、日本と海外との関わりについてもしっかりと質問しようと思っています。

理科

環境問題や日常生活と深いかかわりのある題材をもとに、小学校での既習内容をベースに思考力や表現力を測ります。

- 学んだことをもとに日常生活とのつながりを考える思考力
 - 理解できた内容を自分の言葉で述べる表現力
- 単に語句や単語を覚えるだけでなく、学んだことが日常生活とどのようなつながりがあるのか、科学の現象がどのようなメカニズムで起こるのか、日頃から教科書の内容以上に「なぜ?」「どうして?」と疑問を持つことがポイントとなります。また、「なぜ?」「どうして?」を理解できたら、理解した内容を自分の言葉で文章にまとめる論述の練習をすることも大切になります。

入試 スケジュール

10月・11月・12月

※ICAP入試のスケジュール詳細は本校HPにて掲載いたします。本校HPでご確認ください。(8月エントリー開始)

11月	10/18 火	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	
A C E	出願開始	出願締切				試験日			合格発表		手続締切																					
C S A T									出願開始																			試験日				
I C L																														出願締切		
I S A T																															出願開始	

12月	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土	
C S A T		合格発表																							延納手続締切							
I C L			試験日					合格発表		手続締切																						
I S A T									出願締切				試験日				合格発表														延納手続締切	
K B T		出願開始																							出願締切							
KBT 特 待																																
帰国・国際生																出願開始																

入試 スケジュール

1月・2月

1月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
C S A T																	《延 納》															
I S A T																	《延 納》															
K B T															試験日	合格発表			延納手続締切			《延 納》										
KBT 特 待																																
帰国・国際生																						出願締切			試験日		合格発表					

2月	1	2	3	4	5	6
C S A T						手続締切
I S A T						
K B T				→		
KBT 特 待				→		手続締切
帰国・国際生				→		

※各入試についてやむを得ず日程や会場の変更が行われる場合がございます。

その際には、必ず本校HPにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

追加出願 制度について

CSAT, ISAT, KBT, KBT特待の4つの併願型入試より、受験料20,000円で最大3試験まで、それぞれの入試の出願期間中に出願することで受験できます。また、それぞれの入試で合格判定(特待判定)を行い、その中で一番高かった判定結果で入学手続きをすることができます。

※例) ISAT + KBT+KBT特待 → 20,000円で受験可能 ※4試験目からは、再び受験料20,000円(1回分)を納めることで受験できます。

例) ISAT (Ⅱ種特待合格) → 延納(資格保持) → KBT(合格) → KBT特待(Ⅰ種特待合格) → 入学手続 この場合Ⅰ種特待合格で入学手続きできます。

特待制度に ついて

全ての入試を対象に成績優秀者を対象に下記の費用を給付します。

S種特待合格: 入学金250,000円・施設拡充費230,000円(1年次110,000円, 2年次60,000円, 3年次60,000円)
および入学後授業料・施設費など ※毎月58,500円 ※年次更新のための審査があります。

I種特待合格: 入学金250,000円・施設拡充費230,000円(1年次110,000円, 2年次60,000円, 3年次60,000円)

II種特待合格: 入学金250,000円

※合格区分の末尾に「+」がついている合格者は、入学手続締切日までに手続きをした場合、上位合格区分に1つスライドします。また、併願型入試の特待資格は延納手続をすることで手続締切期日まで保持することができます。ただし「+」を保持したまま延納することはできません。

例) II種特待合格「+」 → [期日までに入学手続きをすれば] I種特待合格

特待判定 チャレンジに ついて

入学手続き終了者は、手続き後の日程の全ての併願型入試を特待判定チャレンジとして受験することができます。

特待判定チャレンジとして受験した入試の結果で、その中の一番高かった判定結果で入学できる制度です。

ICAP入試合格者

CSAT, ISAT, KBT, KBT特待入試を特待判定チャレンジとして無料で受験できます。受験される場合には本校ウェブサイトにて、受験される予定の入試の出願期間中に特待判定チャレンジの手続きを行ってください。

ACE入試合格者

ISAT, KBT, KBT特待入試を特待判定チャレンジとして無料で受験できます。受験される場合には本校ウェブサイトにて、受験される予定の入試の出願期間中に特待判定チャレンジの手続きを行ってください。

英語コンクール・ 英語資格などの 特待判定参考資料 について

世界で活躍するリーダーや国際力の育成という観点から、高度な英語力(語学力)を有する児童について以下の基準で各入試受験の特待判定において参考資料といたします。

- 【基準】 1. CEFR A2レベル(実用英語技能検定準2級など)より上位資格の取得者 2. 本校主催の英語コンクールでの入賞者
3. 公的機関が主催または後援する英語コンクール・コンテストでの成績上位者 4. その他言語の上達者

ご希望の方は、基準を満たしていることの証明となる書類の原本または写しを、出願手続きの際に別途ご送付ください。英検以外の各資格の基準については別途お問い合わせください。

[書類送付先] 〒300-0826 茨城県土浦市小松ヶ丘町4-46 土浦日本大学中等教育学校 入試係

※ICAP入試の試験時間など詳細は本校HPにて掲載いたします。本校HPでご確認ください。

試験時間

	日時	集合	①	②	③
A C E	11月5日(土)	13:50	14:00～ 英語筆記・面接 60分		
C S A T	11月26日(土)	9:50	10:00～10:45 CSAT I (国社) 45分	11:05～11:50 CSAT II (算理) 45分	
I C L	12月3日(土)		9:40～10:40 総合問題 60分	10:55～ 面接(グループ) 15分程度	
I S A T	12月10日(土)		9:40～10:25 ISAT I (算理) 45分	10:45～11:30 ISAT II (国社) 45分	12:00～ 面接(グループ) 20分
K B T	1月6日(金)		9:40～10:25 国語 45分	10:40～11:25 算数 45分	11:40～12:30 社会・理科 あわせて50分
K B T 特 待	1月23日(月)				
帰国・国際生	1月23日(月)		A 方式 9:40～10:25 英語 45分	10:40～ 面接(本人・保護者別) 各20分	
			B 方式 9:40～10:25 国語 45分	10:40～11:25 算数 45分	11:40～ 面接 本人 20分

天候等の影響などやむを得ず試験時間が遅延等となる場合には、本校ホームページ・連絡掲示板
(<https://www.tng.ac.jp/sec-sch/keitai/nyushi-renraku/renraku.html>)、メール等にてご連絡します。

持ち物

印刷した願書・受験票

本校ウェブサイト(出願サイト)にログインしてマイページから印刷した後、願書を受験票から切りはなして両方持参してください。試験当日、願書を窓口に提出してください。

筆記用具

黒の鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・直定規など。計算機能などのついた腕時計を使用することはできません。
(試験によって使用できる筆記具が異なります。受験票の記載を参考にしてください。)

上履き

試験会場が本校会場の場合のみ、上履きをご持参ください。

令和5年度各入試要項

※状況によりやむを得ず実施内容が変更になる場合がございます。変更のご案内は、本校HPで行いますので、受験の際には必ず本校HPをご確認ください。

※ICAP入試の詳細は本校HPにて掲載いたします。本校HPでご確認ください。(8月エントリー開始)

入試区分	ACE入試 (Advanced Communicative English Test)	CSAT (Chiba Standard Assessment Test)	ICL入試 (Information and Communication Literacy Test)	ISAT (Ibaraki Standard Assessment Test)
募集人数	10名	10名	60名	20名
応募資格	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童で、本校を第一志望とする者。	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童。	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童で、本校を第一志望とする者。	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童。
出願方法	<p>(1)出願期間 令和4年10月18日(火)～ 11月1日(火) 本校ウェブサイト(出願サイト)での手続きおよび書類の提出をもって出願完了となります。</p> <p>(2)受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>(3)提出書類 ①学習履歴書(P.15参照) ②本校所定の調査書</p> <p>(4)書類提出先 上記(3)提出書類①と②を簡易書留にて本校に送付していただくか、直接窓口までご提出ください。 ①郵送 期間:10月18日(火)～ 11月1日(火)(必着) 〒300-0826 茨城県土浦市小松ヶ丘町4-46 土浦日本大学中等教育学校入試係 ②本校窓口 (日・祝日・休業日を除く※2) 期間:10月18日(火)～ 11月1日(火) 平 日 10:00～15:00 土曜日 10:00～13:00</p>	<p>(1)出願期間 令和4年11月8日(火)～ 11月22日(火) 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きをしてください。</p> <p>(2)受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>※追加出願制度の対象試験となります。8ページをご覧ください。</p>	<p>(1)出願期間 令和4年11月16日(水)～ 11月30日(水) 本校ウェブサイト(出願サイト)での手続きおよび書類の提出をもって出願完了となります。</p> <p>(2)受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>(3)提出書類 ①学習履歴書(P.15参照) ②推薦書(P.15参照) ③本校所定の調査書</p> <p>(4)書類提出先 上記(3)提出書類①～③を簡易書留にて本校に送付していただくか、直接窓口までご提出ください。 ①郵送 期間:11月16日(水)～ 11月30日(水)(必着) 〒300-0826 茨城県土浦市小松ヶ丘町4-46 土浦日本大学中等教育学校入試係 ②本校窓口 (日・祝日・休業日を除く※2) 期間:11月16日(水)～ 11月30日(水) 平 日 10:00～15:00 土曜日 10:00～13:00</p>	<p>(1)出願期間 令和4年11月23日(水)～ 12月7日(水) 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きをしてください。</p> <p>(2)受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>※追加出願制度の対象試験となります。8ページをご覧ください。</p>

試験会場	土浦日本大学中等教育学校	[取手第1会場] : 取手ウェルネスプラザ [取手第2会場] : 取手西口駐車場ビル (新町第8ビル) * 第1・第2会場あわせて定員250名。定員に達した場合、別会場での受験となります。 * 保護者控室はありません。 * 状況により定員が変更になる場合があります。	土浦日本大学中等教育学校	土浦日本大学中等教育学校 * 保護者控室はありません
試験	(1) 試験日時 令和4年11月5日(土) 13:50~ (2) 試験科目 リスニング主体の英語筆記問題・ 英語面接(各30分 合計100点満点)	(1) 試験日時 令和4年11月26日(土) 9:50~ (2) 試験科目 CSAT I型・II型 (各45分 各100点満点)	(1) 試験日時 令和4年12月3日(土) 9:30~ (2) 試験科目 総合学力試験(60分 100点満点) 面接(グループ) ※面接は、入学試験の合否判定には含まれません。	(1) 試験日時 令和4年12月10日(土) 9:30~ (2) 試験科目 ISAT I型・II型 (各45分 各100点満点) 面接(グループ) ※面接は、入学試験の合否判定には含まれません。
合格発表	(1) 発表日 令和4年11月8日(火) 10:00~	(1) 発表日 令和4年12月2日(金) 10:00~	(1) 発表日 令和4年12月6日(火) 10:00~	(1) 発表日 令和4年12月16日(金) 10:00~
	(2) 発表方法 本校ウェブサイト(合格発表サイト)にて発表。 *発表日に入学試験結果に関わる書類一式を郵送します。 *電話などの問い合わせには応じかねます。			
入学手続き	令和4年11月11日(金) 15:00までに本校ウェブサイト(入学金決済サイト)から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。 延納希望者は、令和4年12月23日(金) 15:00までに10,000円を納入することにより、入学に関わる諸費用の残額を令和5年2月6日(月) 15:00まで延納することができます。	令和4年12月23日(金) 15:00までに本校ウェブサイト(入学金決済サイト)から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。 延納希望者は、令和4年12月23日(金) 15:00までに10,000円を納入することにより、入学に関わる諸費用の残額を令和5年2月6日(月) 15:00まで延納することができます。	令和4年12月9日(金) 15:00までに本校ウェブサイト(入学金決済サイト)から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。 延納希望者は、令和4年12月26日(月) 15:00までに10,000円を納入することにより、入学に関わる諸費用の残額を令和5年1月31日(火) 15:00まで延納することができます。	令和4年12月26日(月) 15:00までに本校ウェブサイト(入学金決済サイト)から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。 延納希望者は、令和4年12月26日(月) 15:00までに10,000円を納入することにより、入学に関わる諸費用の残額を令和5年1月31日(火) 15:00まで延納することができます。
特待制度	特待制度・特待判定試験については8ページをご覧ください。			
準合格	なし	準合格者の中から、繰上合格となった場合、 電話等で通知します。	なし	準合格者の中から、繰上合格となった場合、 電話等で通知します。

※1 出願等に関するお問い合わせ対応時間は、平日9:00~16:30、土曜日9:00~14:00です。

※2 日曜日・祝日、休業日(10/4・10/31・11/14・12/29-1/4・1/7等)の期間は、出願・お問い合わせの対応を行っておりません。

※3 受験の際に、特別な配慮が必要な場合は、事前に情報入試(Tel.029-835-3907)まで、ご連絡ください。

入試区分	KBT入試 (Knowledge Based Test)	KBT特待入試 (Knowledge Building Test)	帰国・国際生入試
募集人数	30名	若干名	若干名
応募資格	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童。	令和5年3月に小学校卒業見込みの児童。	<p>2010年4月2日から2011年4月1日までの間に生まれた者で次の①～④のいずれかに該当する者。</p> <p>①海外在住期間が2年以上で、帰国後3年以内の者。 ②海外在住期間が1年以上で、その期間中、現地校またはインターナショナルスクールに在籍し、帰国後3年以内の者。 ③国内のインターナショナルスクールに在籍する者。 ④国内の学校に在籍し、特に英語学習の進んでいる者。(TOEFL iBT 42点以上, TOEIC550点以上, 英検2級以上、またはそれらと同等の英語力があると認められる者)</p>
出願方法	<p>(1) 出願期間 令和4年12月2日(金)～12月22日(木) 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きをしてください。</p> <p>(2) 受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>※追加出願制度の対象試験となります。 8ページをご覧ください。</p>	<p>(1) 出願期間 令和4年12月16日(金)～令和5年1月19日(木) 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きをしてください。</p> <p>(2) 受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>※追加出願制度の対象試験となります。 8ページをご覧ください。</p>	<p>(1) 出願期間 令和4年12月16日(金)～令和5年1月19日(木) 本校ウェブサイト(出願サイト)での手続きおよび書類の提出をもって出願完了となります。</p> <p>(2) 受験料 20,000円 本校ウェブサイト(出願サイト)にて出願手続きの際に所定の支払い方法(P.14)により納入してください。</p> <p>(3) 提出書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ①学習履歴書(P.15参照) ②応募資格を満たすことを証明するもの(在学証明書など、写しも可) ③本校所定の調査書または小学校5年次・6年次の英文学校成績表(写しも可、A方式受験者のみ) <p>(4) 書類提出先</p> <p>上記(3)提出書類①～③を本校に簡易書留で送付していただくか、直接窓口までご提出ください。</p> <p>①郵送 期間: 令和4年12月16日(金)～ 令和5年1月19日(木)(必着) 〒300-0826茨城県土浦市小松ヶ丘町4-46 土浦日本大学中等教育学校 入試係</p> <p>②本校窓口(日・祝日・休業日を除く※2) 期間: 令和4年12月16日(金)～ 令和5年1月19日(木) 平 日 10:00～15:00 土曜日 10:00～13:00</p>

試験会場	[第1会場（本校会場）]： 土浦日本大学中等教育学校 [第2会場（取手会場）]： 取手ウェルネスプラザ (第2会場の定員175名。定員に達した場合は第1会場での受験となります。) *第2会場に保護者控室はありません。 *状況により定員が変更になる場合があります。	[第1会場（つくば会場）]： つくば国際会議場 [第2会場（流山おおたかの森会場）]： ホテルルミエールグランデ 流山おおたかの森 *両会場ともに保護者控室はありません	土浦日本大学中等教育学校
試験	(1)試験日時 令和5年1月6日（金）9:30～ (2)試験科目 国語・算数（各45分 各100点満点）／ 社会・理科（あわせて50分 各50点満点）	(1)試験日時 令和5年1月23日（月）9:30～ (2)試験科目 国語・算数（各45分 各100点満点）／ 社会・理科（あわせて50分 各50点満点）	(1)試験日時 令和5年1月23日（月）9:30～ (2)試験科目 A方式：英語（45分 100点満点），本人面接（個人）・保護者面接（個人） 各20分 B方式：国語・算数（各45分 各100点満点）， 本人面接（個人） 20分
合格発表	(1)発表日 令和5年1月8日（日）10:00～ (2)発表方法 本校ウェブサイト（合格発表サイト）にて発表。 *発表日に入学試験結果に関する書類一式を郵送します。 *電話などの問い合わせには応じかねます。	(1)発表日 令和5年1月25日（水）10:00～	(1)発表日 令和5年1月25日（水）10:00～
入学手続き	令和5年1月16日（月）15:00までに本校ウェブサイト（入学金決済サイト）から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。 延納希望者は令和5年1月16日（月）15:00までに10,000円を納入することにより、入学に関する諸費用の残額を令和5年2月6日（月）15:00まで延納することができます。	令和5年2月6日（月）15:00までに本校ウェブサイト（入学金決済サイト）から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。	令和5年2月6日（月）15:00までに本校ウェブサイト（入学金決済サイト）から、所定の支払い方法により入学手続き時納入金を納入後、提出書類を送付してください。 *入学手続き後の入学金の返金はできません。
特待制度	特待制度については8ページをご覧ください。		
準合格	準合格者の中から、繰上合格となった場合、電話等で通知します。	準合格者の中から、繰上合格となった場合、電話等で通知します。	準合格者の中から、繰上合格となった場合、電話等で通知します。

※1 出願等に関するお問い合わせ対応時間は、平日9:00-16:30、土曜日9:00-14:00です。

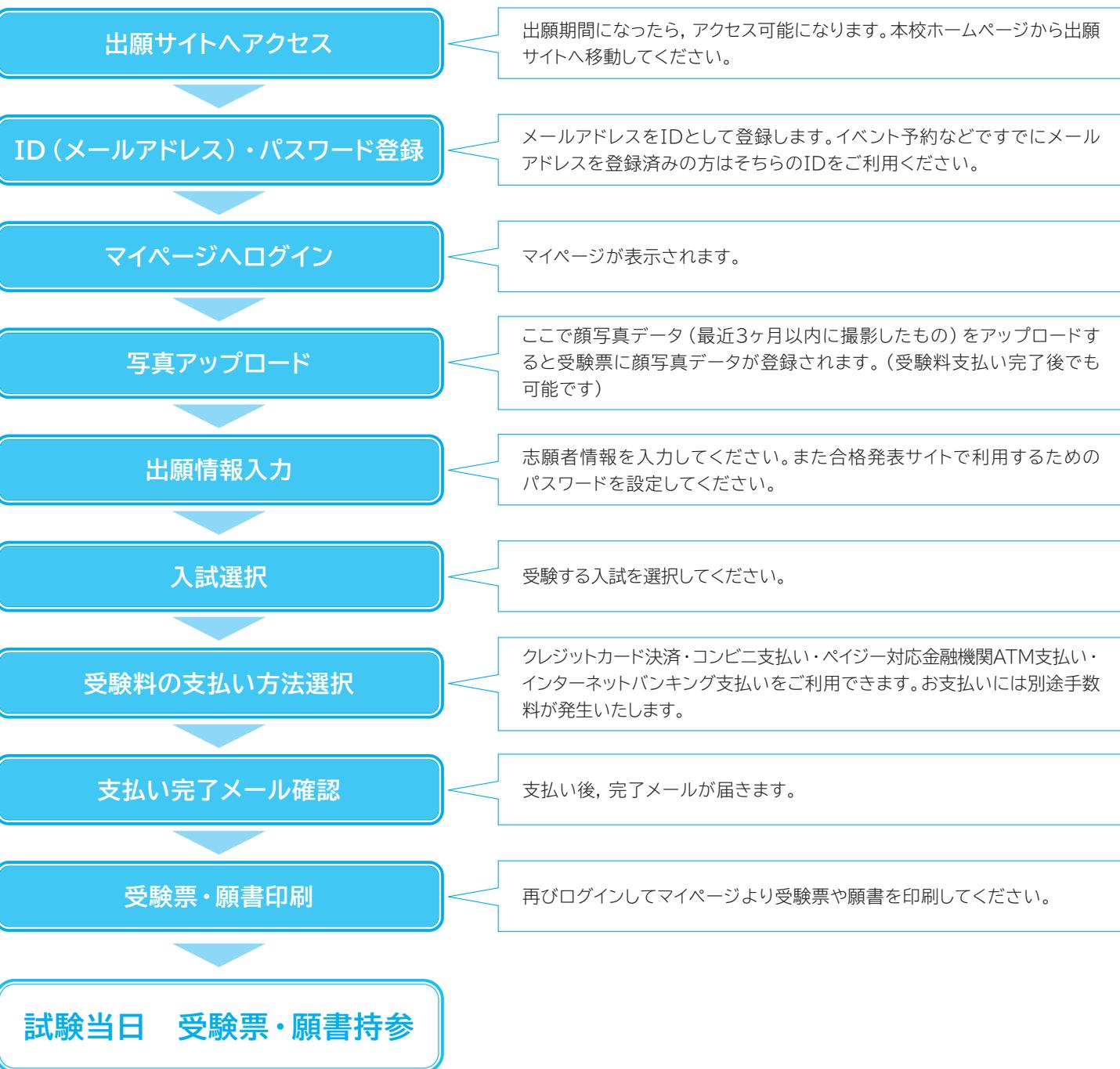
※2 曜日・祝日、休業日（10/4・11/14・12/29-1/4・1/7等）の期間は、出願・お問い合わせの対応を行っておりません。

※3 受験の際に、特別な配慮が必要な場合は、事前に情報入試（Tel.029-835-3907）まで、ご連絡ください。

インターネット 出願について

**[写真アップロード
を利用せず顔写真
を貼付される場合]**
タテ4cm×ヨコ3cm
の写真を2枚ご用意い
ただき、1枚は印刷し
た願書に写真を貼付
して試験当日お持ちく
ださい。もう1枚は裏
面に受験番号・氏名を
明記の上、封筒に入れて
〒300-0826 茨
城県土浦市小松ヶ丘町
4-46 土浦日本大学中
等教育学校 入試係 ま
で送付してください。
(試験前々日までに必着)

- 受験票・願書は、本
校から発送いたしませ
ん。必ず自宅やコンビニ
で印刷してください。
- 願書に顔写真が印
刷・貼付されているこ
とを確認し受験票と一
緒に当日お持ちください。
願書は当日受付に
て回収いたします。



その他書類の記入方法

ホームページからダウンロードできます



学費等

「学習履歴書」「推薦書」「調査書」について(ACE, ICL, 帰国・国際生)
※ICAP入試の書類については、本校HPにてご確認ください。

■学習履歴書の書き方 (ACE, ICL, 帰国・国際生)

(Word入力も可。本校ホームページからダウンロードできます。)

分野をお書きください。

学校及び教室、その他をお書きください。

終了年月を記入してください。

学習履歴書	
生徒氏名	土浦 花子
性別	男・♂
住所	〒300-0276 土浦市小松ヶ丘町4-4b
電話	029(822)3386
保護者名	土浦 太郎
2018 年	英会話 ○○○英会話教室○○教室(～現在)
2019 年	剣道 ○○道場○○教室(～2019年8月)
2020 年	少年野球 ○○ピティアンズ(～2020年8月)
これまでの学習外学習経験(お預り事・塾・スクール)	ピアノ ○○ピアノ教室○○教室(～現在)
取扱賞 取得資格	2018 年 剣道 初段 2018 年 英検 2級 2019 年 日本文部コンクール 銅賞

■推薦書の書き方 (ICL)

(Word入力も可。本校ホームページからダウンロードできます。)

小学校、団体塾の代表者、習い事、その他を記入してください。

代表者印、社印の捺印が必要となります。

※厳封されたものをご提出ください。

推薦書	
推薦書提出者名	土浦日本大学中等教育学校長 土浦日本大学中等教育学校長 推奨団体名 土浦日本大学中等教育学校 推奨団体住所 〒300-0276 〒300-0276 電話 029(822)3386 推奨団体代表者名 代表者 土浦 太郎
下記の者は人物、学力において貴校への入学を適格と認め推薦します。	氏名 土浦 花子 性別 男 年齢 平成 22年 8月 24日生 住所 〒300-0276 茨城県土浦市小松ヶ丘町4-4b 電話 029(822)3386 保護者氏名 土浦 太郎 保護者名 土浦日本大学中等教育学校
推薦理由	○○○○○○○○○○

■本校所定の調査書 (ACE, ICL, 帰国・国際生)

小学校5年次および小学校6年次1学期または前期までの成績について、所定の用紙をホームページよりダウンロードし、在籍する小学校に提出のうえ、ご準備ください。(Word入力も可)

※ご用意できない場合などございましたら、お問い合わせください。

※厳封されたものをご提出ください。

■入学手続き時に必要な納入金

入学金	250,000円
施設拡充費	110,000円

施設拡充費として2年次60,000円、3年次60,000円、4年次250,000円が必要となります。

■月々に必要な経費

授業料	37,000円
施設費	20,000円
図書費	300円
体育・保健衛生費	1,200円
空調費	1,000円
生徒会費	700円

※上記金額の他、4月に保護者と教師の会年会費4,000円(全学年)が必要となります。

※入学後に保護者と教師の会に入会となります。

※卒業後に同窓会に入会となります。

※学費等納付金が改定されることがあります。

個人情報の保護について

土浦日本大学中等教育学校では、出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、連絡、実施、合格発表、さらには入学にいたる一連の手続きと、学校生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付および入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお、土浦日本大学中等教育学校はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、土浦日本大学中等教育学校および当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

試験会場
マップ

下記の入学試験日には、TXつくば駅前・JR水戸駅前から本校までのシャトルバス（無料）を運行します。

本校会場 (ICAP・ACE・ICL・ISAT・KBT)

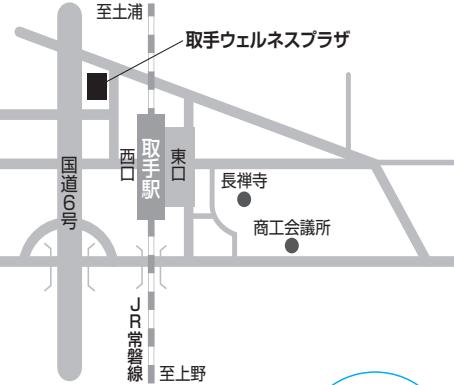


ICL・ISAT・KBT

TXつくば駅 8時30分発
水戸駅南口 7時30分発

※シャトルバス利用を希望される方は、Web出願の際に利用人数を入力してください。
※バスは出発時刻の直前にならないと乗車できません。
※土浦駅東口からは関東鉄道バス「日大高スクール」行（おとな220円、こども110円）をご利用ください。

取手第1会場 (CSAT・KBT)



駅から
徒歩2分

取手第2会場 (CSAT)



駅から
徒歩2分

つくば会場
(KBT特待)

つくば国際会議場
茨城県つくば市竹園2-20-3

駅から
徒歩10分



流山おおたかの森会場
(KBT特待)

ホテルルミエール
グランデ
流山おおたかの森
千葉県流山市
おおたかの森北1-2-2

駅から
徒歩1分



土浦日本大学中等教育学校

〒300-0826 茨城県土浦市小松ヶ丘町4番46号 E-mail sec-sch@tng.ac.jp

お問い合わせ先 (情報入試直通)

海外からのお問い合わせ先 (情報入試直通)

029-835-3907
+81-29-835-3907